

【保護者の皆様へ】「^ギ^ガGIGAスクール構想」～1人1台学習専用端末は令和の学びの「スタンダード」～

Global and Innovation Gateway for All

令和3年4月
南砺市教育委員会
南砺市教育センター

子供たちに**1人1台学習専用端末を貸与**し、学校における高速大容量のネット環境を整備します。

★多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、一人一人に最も適した学びを提供します。

★これまでの教育実践に加え、最先端のICT(情報通信技術)を組み合わせ、子供の力を最大限に引き出します。



これまでの教育実践

×

ICT

=

学習活動の一層の充実

自分の目標に合わせ、それぞれの学びをそれぞれのペースで個別にときにみんなで協力して学びます。



「1人1台学習専用端末」ではない環境

一斉学習

・教師が大型提示装置等を用いて説明し、子供たちの興味・関心・意欲を高めることはできる。



学びの深化

個別学習

・全員が同時に同じ内容を学習する。(一人一人の理解度に応じた学びは困難)



学びの転換

協働学習

・意見を発表する子供に限られる。(積極的な子はいつも発表するが控えめな子は「傍観者」に)



「1人1台学習専用端末」の環境



・教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる。
→子供たち一人一人の反応を踏まえた、双方向の一斉授業が可能に！



・一人一人が同時に別々の内容を学習できる。
・一人一人の学習履歴が自動的に記録される。
→一人一人の教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能に！



・一人一人の考えを互いにリアルタイムで共有できる。
・子供同士で双方向の意見交換が可能になる。
→全ての子供が各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる。

子供に貸与される「1人1台学習専用端末」



本体と取り外し可能
コンパクトで
持ち運びも便利！

いつでもすぐ起動

丈夫な作り

高い安全性



「1人1台学習専用端末」による学習のイメージ



AI学習ドリルや学習アプリ、授業動画の活用により、自分の学習状況や進度に合った問題に取り組む。



教科書にあるQRコードを学習専用端末で読み取り、単元に応じた資料や動画を観ることで学習を深める。

病気や入院等、様々な事情によって通学が困難な場合であっても、学習に参加する機会や交流する機会をもつ。



カメラ機能を使って写真を蓄積し、観察記録や調査資料をまとめたり、ビデオ機能で動画撮影した自分の動きや発表を確認したりできる。



「新しい文房具」として日常的に活用

☆学習専用端末は、学習に役立てるための道具です

市で『タブレット活用のルール』を定め、学校で指導します。

貸与された端末は、卒業時に返却します。

端末は、今のところ家庭に持ち帰らず学校で使用します。

端末は、学校で定期点検し、使用状況を確認します。